

2026年4月24日

講座代表・分野別責任者 各位

ダイバーシティ・キャリア支援センター長 北川 博昭

女性医師・研究者支援部会長 高田 礼子

2026年度 聖マリアンナ医科大学 ダイバーシティ英語論文作成費助成制度の公募について

- 趣旨:** 本制度は、女性研究者およびライフイベント(育児)中の研究者の研究力強化に向けた取組みの一環として、英語論文数の増加および質の向上を図るため、英語論文作成および校正に係る費用について補助する。
- 応募資格:** A または B の要件を満たしていること。
 - 本学に在職※1している女性の講師または助教(非常勤講師を除く。任期付助教を含む)であること。
 - 本学に在職※1している講師または助教(非常勤講師を除く。任期付助教を含む)で、ライフイベント(育児)中※2であること(男女とも可)。

※1 産前産後休業、育児休業、介護休業中を含む。

※2 ライフイベント(育児)中とは、小学校3年生までのお子さんをお持ちの方。

3. 助成対象

- 原則として、応募者が筆頭著者である論文。
- 英文作成・校正の見積、発注および支払が2026年4月1日以降であること。
- 英文学術雑誌に投稿済みの学術論文。

※他の予算や講座費等により既に支払いが行われている論文は申請できません。

4. 申込期間: 2026年5月1日から2027年2月26日

5. 助成金額: 1論文あたり、5万円を上限とする。

- ただし、作成・校正費用が5万円を下回る場合はその実費とする。
- 一人につき1論文、かつ1論文につき1回の助成とする。(複数回の校正費合算不可)。
- 1回の支払いに対して、本助成金と他の経費との合算使用はできません。

※前年度までに本助成を受けたことがある場合でも、過去に助成を受けた論文と別の論文であれば、今年度も申請することができます。

※応募状況によっては、年度途中で応募を終了することがあります。

6. 提出書類

(1) 応募申請書および申請書類チェックリスト(A4 サイズの用紙に両面印刷すること)

(2) 申請論文

＊電子ファイル(USB メモリ)と印刷物の両方を提出すること。

＊応募者が筆頭著者として記載されていること。

(3) 投稿したことを示す書類(投稿受領のメール等)

(4) 作成・校正経費の見積書

(5) 作成・校正経費の納品書

＊納品書の代わりに、納品原稿(依頼先から送られてきた作成・校正原稿)を提出することも可能です。

(6) 作成・校正経費の請求書

(7) 作成・校正経費の領収書

＊領収書に申請論文の題名等が記載されていない場合は、当該領収書が申請論文に対して発行されたものであることを確認できる書類を、別途提出してください。

＊クレジットカード会社発行の利用明細は適格請求書では有りませんので、必ず実際の支払先から領収書またはクレジットカード利用明細を受領し提出してください。

※(4)の見積書、(5)の納品書、(6)の請求書、(7)の領収書の日付がいずれも2026年4月1日以降であることをご確認ください。

※(4)の見積書、(5)の納品書、(6)の請求書、(7)の領収書はいずれも法人名＋部門名＋申請者本人宛の原本とします。電子媒体で受領したものを印刷して提出する場合は、右下に所属長印の捺印をしてください(紙媒体で受領した原本の場合は不要)。

※(6)の請求書または(7)の領収書に、「適用税率」または「消費税額」の記載があるかご確認ください。

※提出書類の情報は細心の注意を払って管理し、本助成制度に限り利用します。

※助成対象論文が特許等の出願案件に該当することが判明した場合は、必ずダイバーシティ・キャリア支援センターまでご連絡ください。

7. **結果通知:** 助成が決定次第、応募者のメールアドレスへお知らせします。

8. **決定後の手続き:** 本助成を受けた論文が掲載された場合は巻、号、頁が記載された別刷またはそれに相当するものを、掲載されなかった場合はその旨の通知文を、ダイバーシティ・キャリア支援センターに提出してください。

※英文学術雑誌への掲載状況について、確認させていただくことがあります。

9. **応募書類提出先:** ダイバーシティ・キャリア支援センター (人事課内)

※問合せ先:内線 3952、e-mail:career@marianna-u.ac.jp